

教員名と研究室名

教授 中村 建介 / 生物情報化学研究室

主な研究内容と目指す将来像

生物の持つゲノムDNAの情報と生命現象との関係について、さまざまな角度から調べていきたいと思っています。最近力を入れているのががん細胞のゲノム解析で、実験的に得られるデータから重要な情報を引き出していくための計算機プログラムの開発を行っています。

研究キーワード

次世代シーケンサー／がんゲノム解析／分子進化／分子間相互作用

研究の魅力・面白さ

- ✓複雑な生命現象も、4種類のDNA塩基又は20種類のアミノ酸の単純な配列でコードされています
- ✓こうしたコードを計算機を用いて解析することで、生物がどのように進化してきたか、あるいはどのようにしてその機能を維持しているかを考えることができます
- ✓たとえば、がん細胞はどのように発生するかについて考えていく上で、がんを制御する方法についてのヒントが得られるかもしれません

履修しておきたい推奨科目

特になし

研究室配属希望者へのメッセージ

基礎教育までの学びでは、与えられた問題を解くことが目的になることも多いかと思いますが、卒業研究などこれからは自分が何を知りたいかという「問い」を見出す能力も必要になります。学部の講義も基礎力とも必要ですのでしっかりと学びながら、身の回りの様々な現象に興味を持ち、「どうしてだろう」という好奇心を持ち続けていただきたいと思っています。

連絡先

knakamura@maebashi-it.ac.jp

